

# にかほ 議会だより

5.1 2022  
vol.70



4月8日 市内小学校入学式



## 1月臨時会・3月定例会

### 臨時会・定例会概要

|                        |       |
|------------------------|-------|
| 審議概要と議会の視点             | 2～7   |
| 議案・賛否一覧                | 8     |
| 会派代表質問                 | 9～13  |
| 一般質問                   | 14～15 |
| <b>特集</b> ここに注目!       | 16～19 |
| <b>特集</b> にかほ市議会4年の歩みⅡ | 20～21 |
| 編集後記ほか                 | 22    |

## 令和3年度政務活動費交付金の執行状況

(R4.3.31見込み)

| 会派名   | 収入        | 支出      |        |         |       | 合計      |
|-------|-----------|---------|--------|---------|-------|---------|
|       | 交付金       | 調査研究費   | 研修費    | 広報費     | 資料購入費 |         |
| 響     | 840,000   | 53,860  | 17,050 | 180,840 | 0     | 251,750 |
| 創明会   | 360,000   | 21,000  | 0      | 0       | 0     | 21,000  |
| 市民クラブ | 360,000   | 22,790  | 0      | 0       | 0     | 22,790  |
| 爽風    | 300,000   | 15,000  | 0      | 0       | 0     | 15,000  |
| 日本共産党 | 120,000   | 7,000   | 0      | 94,370  | 0     | 101,370 |
| 公明党   | 120,000   | 7,000   | 0      | 0       | 0     | 7,000   |
| 合計    | 2,100,000 | 126,650 | 17,050 | 275,210 | 0     | 418,910 |

※支出差額の収入超過分は預金利息も併せて市に返還。

| 会派名   | 議員名  |
|-------|--|
| 響     | 佐藤 文昭/伊藤 竹文/森 鉄也<br>菊地 衛/佐藤 元/齋藤 進<br>齋藤 聡       |
| 創明会   | 宮崎 信一/小川 正文/佐々木孝二                                |
| 市民クラブ | 佐藤 治一/佐々木正勝/伊東 温子                                |
| 爽風    | 渋谷 正敏/佐藤 直哉/齋藤 光春<br><small>※令和3年9月17日辞職</small> |
| 日本共産党 | 佐々木春男  |
| 公明党   | 佐々木敏春  |

### 議会活動報告

- 1/20、2/8、2/14 議会全員協議会
- 2/21、3/16、3/17 議会運営委員会
- 1/20、2/8、2/14 議会運営委員会
- 3/2、3/7
- 1/20 第1回臨時会**
- 2/8 にかほ市・遊佐町議会議員協議会研修会(リモート)
- 2/14 広報広聴委員会研修会(リモート)
- 2/21～3/17 第2回定例会**
- 3/2 正副議長・正副委員長会議
- 3/3、4/12 広報広聴委員会
- 3/11 議会政策検討会議(市出資法人)
- 3/16 議会改革推進会議
- 3/23 本荘由利広域市町村圏組合定例会

掲載した他にも、市内外の行事等へ出席しています。

### 6月定例会の予定

- 6月上旬～
- ・本会議(市政報告、議案説明ほか)
  - ・本会議(一般質問)
  - ・本会議(議案質疑、付託ほか)
  - ・常任委員会(小委)審査
  - ・本会議(委員長報告、討論、採決ほか)

※傍聴の際は、マスクの着用や手指消毒にご協力ください。なお、感染予防のため、傍聴者数を制限する場合があります。

議会事務局 TEL 43-7511



**編集後記**

新年度の一般会計予算15億5千万、そして第2次に  
かほ市総合発展計画(後期)  
がスタートする。  
特徴としては、にかほ市の  
魅力を発信するためシティ  
プロモーションに取り組む。シ  
ティプロモーションは売り込  
みである。特に誰に何を売り  
込むのかを明確にする必要が  
あり、この誰にという考え  
は、営業そのものである。そ  
の意味でシティプロモーション  
は、自治体による営業活動  
である。  
にかほ市を市内外に情報発  
信して、住みたいまちの実  
現、そして選ばれ続けるまち  
として実践することだ。  
にかほ市に「住みたい」と  
魅力を感じるまちづくりのた  
め、新議員16名も、市の宣伝  
大使となつて、活躍するこ  
とを期待する。

議会広報広聴委員会  
委員 佐藤 文昭

発行責任者 にかほ市議会広報広聴委員会

郵便番号 〇一八〇一九二  
秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田一

TEL 〇一八四四三二七五二一  
〇一八四四三二七五二一

発行部数 一〇、〇〇〇部



### 総合発展計画策定

**Q・前期計画の全体的評価・検証内容は、**  
 A・94施策中、担当課による評価では、約80%の取り組みが達成度50%以上となった。住民アンケートによる市民目線からの評価も組み合わせた。  
**Q・象潟駅東西連絡通路整備は時勢を捉えた判断により検討とあるが、どのような姿勢で検討に臨むのか。**  
 A・JRによる改築・改修時に合わせて行うのが現実的。何らかの進展が見られた際に検討したい。

### 3月定例会 (令和4年第2回定例会)

### 第2次にかほ市総合発展計画(後期計画)策定 〜にかほ市の5年間の方針となる最上位計画〜

**概要** にかほ市の個別の計画の方針・方向性を示す最上位の計画を策定。前期計画を踏襲するが、シテイセールス・シテイプロモーションといった情報戦略の推進、市の知名度アップを図る取り組みを重点政策として掲げた。



**議会の視点**  
 第2次にかほ市総合発展計画では、にかほ市の基本理念「夢あるまち 豊かなまち 元気なまち 住みたいまち」を実現するために、前後期各5年の10か年計画を立て、諸課題に取り組んでいる。  
 計画に掲げられる主要施策の取り組みは、少子高齢化の進展を見据えるとともに、コロナ禍による社会変容や多様化する社会ニーズにも対応しながら、効果的な事業実施が求められる。少子高齢化が想定以上の進行を見せているなか、限られた予算の中で、優先順位をつけて実施される施策の取り違えは許されない状況にある。

# にかほ市の最上位計画 第2次総合発展計画(後期計画)策定 令和4年度予算を可決

## 議会からの意見・疑問に市当局より回答!

総合発展計画：掲載順

| 議会からの意見  | 市からの回答   |
|--|--|
| 「目標値の設定」に明確な根拠は。「目標値」を進ちよく管理する手法・部署は。                    | 各主要施策の目標値は、各部署にて積算根拠がある。進捗の管理は、総合政策課にて毎年行政評価を実施している。(総合政策課)                |
| 後期基本計画(5か年)期間中に「進ちよく管理」と併せた施策の見直し、時勢に合わせた計画変更があっても良いのでは。 | 基本計画は政策の大きな方針を示すもので期間内の見直し等を想定していない。毎年実施計画を検証し、時勢に合わせて計画変更を反映させている。(総合政策課) |
| JR象潟駅の東西連絡通路に、駅舎の改築・利活用も併せた協議の検討が必要では。                   | 駅舎の改築等については、JRが実施する事業であり、にかほ市での検討段階にない。(総合政策課)                             |
| 図書館機能を中心とした施設整備計画の掲載は。                                   | 新型コロナウイルス対策事業を優先するため、事業計画の再検討を要する。にかほ市公共施設等総合管理計画に基づき再編する計画。(図書館)          |
| 本市でこれまで取り組んできた「ブランド化」に触れた項目がない。何らかの形で記載があっても良いのでは。       | ブランド化されていない水産物も含めた取組み「水産物の販路拡大事業支援」を追加する。(農林水産課)                           |
| 「市有施設の適正な配置」とは、具体的には地域バランス等に配慮するということか。可能な限り詳しく示すべきでは。   | 市有施設の市全体規模での適正化であり、配置の適正化を図るもの。地域バランスへの配慮が主目的ではない。(総務課)                    |
| 「窓口業務の適正化」について、人が亡くなった際の手続きなど、窓口を一元化するなどの構想はないか。         | 人口規模を鑑み、専用窓口の設置を具体的に盛り込むことは予定していないが、実情に応じたあり方は検討する。(総務課)                   |

市議会は1月臨時会(1月20日)、3月定例会(2月21日)〜3月17日)が招集・開催されました。  
 1月臨時会では、新型コロナウイルス対策追加支援策として、住民税非課税世帯や前回対象外となった子育て世帯への臨時特別給付金給付事業などの補正予算が上程されました。  
 3月定例会では、令和3年度各会計の補正予算8件、令和4年度各会計予算7件、補正予算1件、市の組織再編に係る条例改正等の条例制定および改正4件、第2次総合発展計画(後期計画)策定1件、副市長及び農業委員会委員、人権擁護委員の人事案件16件を含む議案40件、陳情2件、議提5件が上程されました。陳情1件を不採択としたほか、全て可決(同意)、採択としています。

### 1月臨時会 (令和4年第1回臨時会)

- 新型コロナウイルス対策事業
  - ①子育て世帯への臨時特別給付金事業 800万円
  - ②住民税非課税世帯臨時特別給付金事業 2億6千万円
  - ③除菌消臭水スプレー機器配布事業 692万円
  - ④稲作農家営農継続支援事業費補助金 1千630万円

**【概要】**  
 ①昨年11月臨時会で可決した同事業の所得制限世帯、②事業対象世帯へ一人当たり10万円を給付。③は感染予防対策として福祉施設、飲食施設等に除菌水噴

霧器等を配布、④では来年度稲作を予定する農家への支援策として、1アール当たり千円を支給する。

### 議会の視点

国で引き続き実施される臨時特別給付金事業に加え、市でのコロナ禍に対応する事業が上程された。  
 ④の事業は、コロナ禍による米の需要減少と米価下落に対する緊急対策として、営農意欲の維持向上を目的に種子購入代金の一部を支援するものだが、他にも高齢化や担い手不足など、農業を取り巻く課題は多く、若者や女性にとって、魅力ある農業の構築に向けた中長期の施策が求められている。

予算の審議・審査

令和3年度一般会計補正予算

歳入・歳出ともに3年度の実績及び実績見込みによる減額補正が多数を占める。コロナ禍による予定事業の中止・延期が主な要因。

- 道路除雪委託事業 7千400万円
ふるさと納税謝礼 2千941万円
生活路線バス運行費補助金 3千878万円
中小企業振興資金利子補給金 1千563万円
中小企業振興資金保証料補助金 1千432万円



令和4年度一般会計予算

注目事業の審議・審査

①白幡森エリア基本構想策定委託料 1千700万円

概要 若者支援住宅整備地域の更なる居住エリアの確保を目的に、周辺エリアの土地利用に係る基本構想、計画を策定するもの。

Q・白幡森周辺エリアに新たな住宅をつくるということか。

A・土地利用の基本構想・計画を策定し、民間事業者が紹介しやすい取り組みであり、市が整備事業を実施するものではない。

Q・TDKと連携した「まちづくり」をどのようにイメージしているのか。完成までの期間は。

A・現段階ではゼロベースからの意見交換・情報交換を計画している段階で、明確な期間を設定していない。

議会の視点

企業による雇用拡大に連動させ、若者の住環境を整備しようとするのが「若者支援住宅整備事業」とされる。

施政方針では、企業と連携し、周辺エリアの形成を含め「協働のまちづくり」の要素も考慮しながら、さらに整備を図るとしている。隣の市では、企業と連携したまちづくり計画が新聞報道されている。当市においては、白幡森周辺エリア基本構想策定が予算化されたが、若者を核としたまちづくりの「青写真」として、市民に向けた早期発表が待たれる。



②旧上郷小学校活用関連予算 5千986万円



概要 コワーキングスペースや食品加工スペース等の整備、イベントやSNSでの配信等で本市の活動を発信し、にかほ市の関係人口拡大を目指す。

Q・令和4年度事業の全体計画の中の位置づけは。

A・事業3年目の仕上げとして、地域ブランド創生を目指し、コミュニティの高まりにつながる運営方法の構築に取り組む。

※コワーキングスペース：共同で仕事をする共有オフィス

議会の視点

旧上郷小学校校舎を活用した産業の育成と就業環境の創出を図る事業として3年目を迎える。事業の全体像を市民や地域が共有し、施設の活用と出口戦略等について協議し、具体化していく取り組みが必要な段階となっている。

予算の審議・審査

③若者100人会議関連予算 616万円

概要 中学校での「にかほに帰ってきた大人を育てる地域学習」の実施とウェブメディア制作費用等。情報発信を通じて新規参加者の掘り起こしと若者コミュニティの形成、その活動による地域活性化につなげる。

議会の視点

次代にかほ市を担う若者のアイディアを生かした、まちづくりの人材育成の場ともいえる。この取り組みに対し、市は全面的なバックアップ体制を敷いているが、事業効果をどのように評価するのかをはじめ、検証の在り方も問われてくる。事業の実現性を確保する方向を指し示す羅針盤の存在が必要となると思われるが、そのためにも若者だけではなく、多様な階層との連携も必要と考える。



④ふるさと納税関連 10億円

・歳入 一般寄付金 10億円

・ふるさと納税者謝礼 4億円

・ふるさと納税事業委託料 1億5千800万円



概要 歳入は前年度比2倍の総額10億円を見込む。歳出は寄付者に対する返礼品及びポータルサイト運営費等委託料。

議会の視点

寄付額の3年度実績見込みは前年度比1.5倍。4年度は地域活性化企業人制度も導入し、事業を推進することだが、市の安定した財源となるためにも魅力ある返礼品の継続した開発が望まれる。

また、寄付金が寄付者の意向に沿った形で使われているのか、どのような事業で市民に還元されているのかなど、議会でも注視したい。

⑤病児保育事業(用地購入) 199万円

概要 病児保育施設整備のための用地取得に係る費用。

Q・利用対象者に病後児を含めるのか。

A・既に対応施設があるため、病児保育のみの計画としている。

⑥保育士等処遇改善臨時特例交付金事業 1千428万円

概要 保育士等の処遇改善のため、収入の3%程度(月額9千円)を引き上げるもの。

Q・現在は全額国庫負担事業だが、今後、市の財政負担が生じるのか。

A・令和4年10月以降は、市が1/3負担する。



⑦スマート農業推進事業 50万円

概要 令和4年4月に設立する「スマート農業研究会」への補助金。

Q・補助団体のメンバー構成は。

A・市内農業法人15名前後で構成。若手農家を中心となって活動予定。

Q・TDK内の農業関連部署との連携もあるのか。

A・連携の可能性はある。

議会の視点

スマート農業の導入・推進を加速するのは勿論だが、その技術を使いこなす担い手・後継者の育成が必須となる。新規就農者の参入を進めるためにも、魅力ある、稼げる職業としての存在感が求められる。

⑧住民票・税証明等交付をコンビニで可能に 2千690万円

概要 住民票や税証明等のコンビニ交付導入のためのシステム改修等委託料。

Q・行政側の事務効率化はどのくらい上がるのか。

A・行政ではなく市民の利便性を第一に考えた事業となる。

予算の審議・審査

⑨図書館こびあ改修工事関連  
8千600万円

概要 施設老朽化に伴う屋根、外壁、トイレ等の改修工事、電気設備工事、空調機器設備改修等費用。  
Q・計画が凍結されている図書館機能付き文化施設整備事業との兼ね合いは。

A・図書館機能付き文化施設については、公共施設等総合施設管理計画に基づいて再編する予定。現在の施設を最大限に活用するための改修工事。



議会の視点

金浦駅舎に開設されている図書館の改修工事、同駅跨線橋の改修と併せ、駅全体の機能改善が図られる。  
駅はまちづくりの起点になっているなど、地域において大きな存在となっており、駅舎単体の改修計画に留まらないコンセプトも必要とされている。

⑩子宮頸がんワクチン接種事業  
1千360万円

概要 HPVワクチンの定期接種の積極的勧奨の再開に加え、接種機会を逃した世代への接種を今年度から3か年計画で実施する。

議会の視点

にかほ市では接種対象者へ対象者である旨の案内文書の送付を再開していたが、ようやく国でもHPVワクチン接種が勧奨されることとなった。子宮頸がんはワクチン接種で防げる唯一のがんであり、若年層の女性が患者の多数を占めることから、丁寧な説明と市民の理解の下での事業推進が望まれる。



子ども伴奏プロジェクトPR委託料 1千250万円

概要 シティプロモーション一環として、市内外の子育て世帯へにかほ市の子育て支援情報をPRするもの。  
Q・計画最終年度に、予算が前年度比減額となった理由は。また、今後の事業継続はあるのか。

A・予算の減額は当該事業の交付金事業の計画に基づくもの。今後はウェブサイトを「二カホデイズ」を更に充実させる。

概要 アウトドアへの理解と関心を深めるため、市民や旅行者を対象としたアウトドアアクティビティメニューの先行体験イベント開催費用。  
Q・事業内容と委託先は。  
A・㈱モンベルのスタッフ指導の下、カヌー・カヤックの試乗やテント設置などを実施予定。

議会の視点

アウトドアアカデミー委託料 150万円  
概要 アウトドアへの理解と関心を深めるため、市民や旅行者を対象としたアウトドアアクティビティメニューの先行体験イベント開催費用。  
Q・事業内容と委託先は。  
A・㈱モンベルのスタッフ指導の下、カヌー・カヤックの試乗やテント設置などを実施予定。



●副市長の再任に同意も賛否分かれる

概要 令和4年3月31日に任期満了となる本田雅之氏の、副市長再任に同意を求めるもの。無記名で行われた投票では賛成9票、反対7票と賛否が分かれる結果となったが、賛成多数で同意とした。



●育児休業等の対象者拡充

概要 国の条例改正に伴い、市の再任用専門員や会計年度任用職員等の育児休業取得を可能にする条例改正。

●仁賀駅が多目的交流施設に

概要 TDKサービス㈱旅行センターの店舗移転に伴い生じる空きスペースを、市民交流・地域活性化等、幅広い活動への利活用を図るために条例改正。

議定・陳情

●議提第1号  
議員定数減に伴う議会委員会条例の一部改正

概要 議員定数が2名減員となるため、教育民生・産業建設各常任委員会の定数を6人から5人へ改正。賛否が分かれたが、賛成多数で可決した。

賛成討論

常任委員会数を減らすことによる事象の検証・議論が不十分である。委員会への複数所属や運営方法等の調査・研究を尽くしてから委員会数について再検討すべきで、今回は6名から5名への定数減に賛成する。

本会議

反対討論

委員会定数5名では、委員の欠席・欠員の際、調査・審査が尽くされないなどの影響が懸念される。議案は委員会で充分な審議が行われたのち本会議へ報告されるべきで、定数を8名の2常任委員会とするべき。

本会議

●議提第2号  
議会広報の発行に関する条例の一部改正

概要 広報広聴委員会の活動内容を、実情に合わせ、議会報告会等の広報広聴活動全般を加えるよう改正。

●議提第3号  
議会基本条例の一部を改正

概要 議会基本条例の規定により、議会改革推進会議において条例の検証を実施。その結果、「議員立法による条例提案」だけではなく、「積極的な政策提案、政策立案など」も含めた活動を行うよう改正。

●議提第4号  
ロシアによるウクライナへの侵略に抗議

概要 ロシアに対し、ウクライナへの侵攻、軍事行動を直ちに中止することを求める決議を全会一致で可決し、国際平和を希求するにかほ市議会の意思を表明した。



●議提第5号  
国へ水田活用直接支払交付金制度の見直しに再考を求める意見書を提出

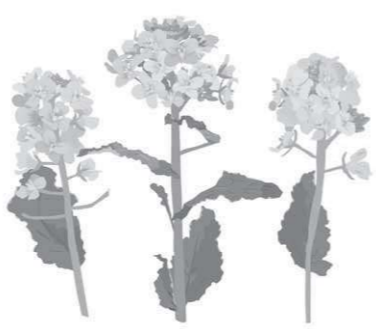
概要 今般示された交付金の見直しは、農家の現状を顧みないものであり、耕作放棄地の増加や離農が懸念されるとして、再考を求める意見書を全会一致で可決した。  
(意見書提出先)  
・衆議院議長  
・参議院議長  
・内閣総理大臣  
・財務大臣  
・農林水産大臣

議会の視点

今定例会では議提が5件提出され、議員の活発な活動が目に見える形で現れた議会となった。提出した議案は全て可決されたが、中には改選後の議会にて検討が必要とされるものもある。新たな議会での検証を期待する。  
※議提とは：  
議員が議会へ提出する議案のこと。

●陳情第1号  
母(毛嘉萍)が中国で不法に逮捕されている件に関する要望

審査概要 要望の内容について議会での審査に馴染まない、訴えの真意が判断できかねる等の判断から不採択とした。



●陳情第2号  
嘆願書

審査概要 市内飲食店事業者に対して、追加の支援を求めるもの。産業建設常任委員会では、補正予算により要望については達成されているが、願意妥当として採択した。

# 会派代表質問

…会派が市の施政方針に対して行う質問  
※会派に所属する議員数により、質問時間を設定しています。



本会議の様子は議会ホームページからオンデマンド(録画)でご覧いただけます。

|  |  |      |
|--|--|------|
| <p><b>響</b><br/>さとう ふみあき<br/>佐藤 文昭 議員</p>    | <ol style="list-style-type: none"> <li>若者支援住宅の整備について             <ol style="list-style-type: none"> <li>入居者の構想と事業効果は</li> <li>白幡森周辺エリア整備事業の具体的な構想は</li> </ol> </li> <li>多種多様な企業立地の支援について             <ol style="list-style-type: none"> <li>企業立地支援の進め方は</li> <li>テレワーク・サテライトオフィス・ワーケーションの取り組みは</li> </ol> </li> <li>広域連携による観光振興について</li> <li>稼ぐ農林業の育成について<br/>集落営農に関する施策の方針は</li> <li>教育行政の基本方針について</li> </ol> | P.10 |
| <p><b>創明会</b><br/>みやざき のぶかず<br/>宮崎 信一 議員</p> | <ol style="list-style-type: none"> <li>「魅力ある商業・サービス業づくり」「交通ネットワークの整備」「観光客の受け入れ」に関連して<br/>公共交通としてのタクシーの利便性について</li> <li>「若者支援住宅」の整備について</li> <li>にかほの魅力発信について</li> <li>通年観光プログラムによる誘客について</li> <li>児童生徒の学力向上及びたくましい心と体の育成<br/>GIGAスクール構想について</li> <li>稼ぐ力が強いまち 農業について</li> </ol>  | P.11 |
| <p><b>市民クラブ</b><br/>さとう じいち<br/>佐藤 治一 議員</p> | <ol style="list-style-type: none"> <li>令和4年度の財政見直し 人口減少の抑制について</li> <li>「快適にくらせるまち」「若者支援住宅」の整備について</li> <li>子育て環境の充実について</li> </ol>  | P.11 |
| <p><b>爽風</b><br/>さとう なおや<br/>佐藤 直哉 議員</p>    | <ol style="list-style-type: none"> <li>「稼ぐ力が強いまち」 稼ぐ農林業の育成について</li> </ol>  | P.12 |
| <p><b>日本共産党</b><br/>ささき はるお<br/>佐々木春男 議員</p> | <ol style="list-style-type: none"> <li>高齢者の生活支援について</li> <li>地元定着の推進について 最低賃金を国に求めながら</li> <li>稼ぐ農林業の育成について</li> </ol>   | P.12 |
| <p><b>公明党</b><br/>ささき としはる<br/>佐々木敏春 議員</p>  | <ol style="list-style-type: none"> <li>後期基本計画とそれに基づく新年度の主要事業、施策について</li> <li>観光客の受け入れについて</li> <li>令和4年度予算と効率的な行政運営<br/>ふるさと納税について</li> </ol>  | P.13 |

# 一般質問

…議員が定例会にて行う行政事務全般についての質問

|                              |   |      |
|------------------------------|---|------|
| <p>さとう じいち<br/>佐藤 治一 議員</p>  | <ol style="list-style-type: none"> <li>にかほ市の除排雪について</li> </ol>  | P.14 |
| <p>もり てつや<br/>森 鉄也 議員</p>    | <ol style="list-style-type: none"> <li>デジタル化(DX)への取り組みについて</li> <li>独身男女の出会いの機会創出と結婚支援について</li> </ol>                   | P.14 |
| <p>ささき まさかつ<br/>佐々木正勝 議員</p> | <ol style="list-style-type: none"> <li>生活道路の除雪排雪について</li> </ol>   | P.15 |
| <p>ささき はるお<br/>佐々木春男 議員</p>  | <ol style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染急拡大への対応を</li> <li>国民健康保険税の負担軽減を</li> <li>住宅リフォーム推進事業の現状と拡充</li> </ol> | P.15 |

# 議案・賛否一覽

総務…総務常任委員会、教民…教育民生常任委員会、産建…産業建設常任委員会  
決算特別…一般会計決算特別委員会、予算特別…一般会計予算特別委員会  
○は賛成 ●は反対(※議長は表決しない)  
簡易表決とは、可決に「異議がない」ことを会議に諮る簡易な方法のこと。

| 番号                        | 件名   | 結果  | 議席番号      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |      |   | 付託委員会 |
|---------------------------|--|-----|-----------|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|------|---|-------|
|                           |  |     | 2         | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18   |   |       |
| <b>1月臨時会(1月20日)</b>       |  |     |           |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |      |   |       |
| <b>議案</b>                 |  |     |           |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |      |   |       |
| 1                         | 令和3年度にかほ市一般会計補正予算(第14号)                      | 可決  | ○         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | -     |
| <b>3月定例会(2月21日~3月17日)</b> |  |     |           |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |      |   |       |
| <b>議案</b>                 |  |     |           |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |      |   |       |
| 2                         | 令和3年度にかほ市一般会計補正予算(第15号)の専決処分の報告及びその承認(専決第1号) | 承認  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 予算特別 |   |       |
| 3                         | 副市長の選任                                       | 同意  | 賛成9票、反対7票 |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | -    |   |       |
| 4~15                      | 農業委員会委員の任命                                   | 同意  | ○         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | -     |
| 16~18                     | 人権擁護委員候補者の推薦                                 | 同意  | ○         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | -     |
| 19                        | にかほ市組織条例の一部を改正する条例制定                         | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 総務   |   |       |
| 20                        | にかほ市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定               | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 総務   |   |       |
| 21                        | にかほ市仁賀保駅多目的交流施設設置条例制定                        | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 総務   |   |       |
| 22                        | 仁賀保都市計画事業駅・港湾地区土地区画整理事業施行条例を廃止する条例制定         | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 産建   |   |       |
| 23                        | 第2次にかほ市総合発展計画(後期基本計画)の策定                     | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 総務   |   |       |
| 24                        | にかほ市公共下水道事業特別会計への繰入れ                         | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 産建   |   |       |
| 25                        | にかほ市農業集落排水事業特別会計への繰入れ                        | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 産建   |   |       |
| 26                        | 令和3年度にかほ市一般会計補正予算(第16号)                      | 可決  | ○         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | 予算特別  |
| 27                        | 令和3年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算(第3号)           | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 教民   |   |       |
| 28                        | 令和3年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算(第4号)           | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 教民   |   |       |
| 29                        | 令和3年度にかほ市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)                | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 教民   |   |       |
| 30                        | 令和3年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)                | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 産建   |   |       |
| 31                        | 令和3年度にかほ市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)               | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 産建   |   |       |
| 32                        | 令和4年度にかほ市一般会計予算                              | 可決  | ○         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | 予算特別  |
| 33                        | 令和4年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定予算                  | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 教民   |   |       |
| 34                        | 令和4年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定予算                  | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 教民   |   |       |
| 35                        | 令和4年度にかほ市後期高齢者医療特別会計予算                       | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 教民   |   |       |
| 36                        | 令和4年度にかほ市公共下水道事業特別会計予算                       | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 産建   |   |       |
| 37                        | 令和4年度にかほ市農業集落排水事業特別会計予算                      | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 産建   |   |       |
| 38                        | 令和4年度にかほ市水道事業会計予算                            | 可決  | 簡易表決      |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 産建   |   |       |
| 39                        | 令和3年度にかほ市一般会計補正予算(第17号)                      | 可決  | ○         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | 予算特別  |
| 40                        | 令和4年度にかほ市一般会計補正予算(第1号)                       | 可決  | ○         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | 予算特別  |
| <b>請願・陳情</b>              |  |     |           |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |      |   |       |
| 陳1                        | 要望書【母(毛嘉萍)が中国で不法に逮捕されている件に関する要望】             | 不採択 | ●         | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  | ●  | ●    | - | 総務    |
| 陳2                        | 嘆願書【市内飲食店事業者支援に関して】                          | 採択  | ○         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | 産建    |
| <b>議提など</b>               |  |     |           |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |      |   |       |
| 1                         | にかほ市議会委員会条例の一部を改正する条例制定                      | 可決  | ○         | ○ | ○ | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | -     |
| 2                         | にかほ市議会広報の発行に関する条例の一部を改正する条例制定                | 可決  | ○         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | -     |
| 3                         | にかほ市議会基本条例の一部を改正する条例制定                       | 可決  | ○         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | -     |
| 4                         | ロシアによるウクライナへの侵略に抗議する決議                       | 可決  | ○         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | -     |
| 5                         | 水田活用の直接支払交付金の見直しに関する意見書                      | 可決  | ○         | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○    | - | -     |



会派 佐藤 隆行 議員

### 白幡森周辺エリアの整備・構想は

市長 TDKと共に、エリア整備の方向性・将来像を描いていきたい



録画配信

若者支援住宅の整備について

問 入居者の構想は。

市長 自立しようとする者の後押し、市外の転入者の住環境を整えるもので、活発な採用活動に伴う社員の住環境整備がポイント。①TDK社員にも活用してもらえよう進めている。住宅整備も要望されている。②企業の従業員をターゲットとすることは必然であり、TDK始め企業従業員の入居希望に応えたい。

問 市財政（市税・交付税）と地域経済への効果は。

市長 108名入居で試算すると、①年間6万円、およそ648万円が個人市民税、住宅使用料収入が年間約5,400万円、従業員増加による法人市民税、市内事業者の売り上げを含め、市財政の大きな財源となる。

問 ②全国家計調査のデータで單身世帯の生活必需品で月額約6万円、夫婦世帯も合わせて年間約7,000万円以上の消費が見込まれる。

問 想定事業費30億円の将来的な財政負担は。

市長 ①建築費用、造成工事費、維持管理費を含め、30億



円と見込み、建築費用は6割程度、約18億円弱と考えている。建設工事費は1戸当たり1,800万円程度。  
②住宅使用料収入、入居者の住民税、地方交付税などの単純計算で、毎年度実質的に2,152万円、100%の入居率で1,480万円の一般財源負担とみている。  
③事業費30億円を割賦払いするPFI方式で財政負担の平準化を図っていく。

白幡森周辺エリアの整備事業について

問 具体的な事業構想は。

市長 ①TDKのアイデアを参考に、共にエリア整備の方向性・将来像を描いていきたい。

②周辺エリアを居住区域として整備し、人口減少抑制に必要な土地利用を進め、民間事業者が介入しやすい環境をつくる。  
③南側は高速道路、西側は大沢川まで、面積的には約0.23km<sup>2</sup>を予定している。

企業立地支援の進め方は

問 企業誘致候補地の想定・方針は。

市長 ①県外企業との意見交換の機会を持ちながら、企業に提案できる立地用地の候補地の選択肢を増やし、企業ニーズに的確に応えたい。  
②用地の面積は最大で10ヘクタール程度をイメージ。

問 労働と休暇を組み合わせたワーケーションの取り組みの状況は。

市長 ①実証事業に首都圏から6社6人が参加した。課題に移動距離があり、交通費補

助、レンタカーの活用サポート等の支援を考えている。  
②象潟新産業支援センターを改修し、コワーキングスペース、オフィスなどの設置、WiFi環境を整備する予定。



教育行政の基本方針について

問 理数、英語教育の充実とGIGAスクールの課題解決への取り組みは。

教育長 ①5名の教育指導員を配置、教育専門監2名、外国語活動支援員1名、計8名で、効率的な授業方法の指導を強化していく。  
②GIGAスクールは、ICTマイスターを中心として活用事例を増やす。民間のICT支援員1名を配置して支援体制を強化したい。  
③オンライン授業は学びを止めない。学びを続ける視点から挑戦したい。

### 公共交通としてのタクシーの営業時間拡大のための方策を

市長

コロナ禍に見合った支援も検討



録画配信



会派 宮崎 明会 議員

公共交通としてのタクシーの利便性について

問 タクシーを公共交通として捉えたとき、営業時間の短縮、利便性の低下に対する方策はないか。

市長 夜間営業は現状困難と聞いているが、コロナ禍に見合った支援も検討している。

「若者支援住宅」の整備について

問 空き家が増加する中、構想の再検討や、さらに市民の声を聴くことはできないか。

市長 空き家の問題と若者支援住宅の整備は別と考え、空き家の取組みも行っている。持続可能な地域づくりの上で移住・定住施策の若者支援住宅は今やらねばならない施策だと考えている。

問 スポーツ合宿等誘致事業の競技の想定は。また、カヌー・カヤック愛好者増加とあるが、その状況は。

市長 競技種目を特定せず、幅広い年代のスポーツ合宿の誘致を積極的に行う。隣市のオリンピアン輩出もあって、パドル

スポーツが見直されてきており、競技カヌーを志す児童が出るなど、新しいニーズが創出されている。

問 にかほ市のGIGAスクール構想の詳細は。

市長 ①各校の活用状況は。②児童・生徒の反応は。③教員側への対応は。

教育長 ①ハンドブックに掲載の活用事例を参考に、誰でも実践可能な状況。

②一人一台端末に目を輝かせており、積極的だ。③研修のほか、教員をサポートするICT支援員を1名配置し、指導力や意欲の向上に繋げたい。

稼働力が強いまち農業について

問 合併前は毎年のように変わる農業政策を市やJAの職員が各集落に来て説明していた。農業政策の農家への周知をより徹底すべきでは。

市長 コロナ禍や職員体制等で全集落に伺い説明するのは難しい。質問等には個別相談に応じている。

### 移住・定住の促進はUターン施策が最善策では

市長

Uターン・Iターンとも移住希望者の気持ちに寄り添ったきめ細やかな対応をしていく



録画配信



会派 佐藤 淳一 議員

「人口減少対策として、移住・定住の促進を図る取組み」について

問 本市出身のUターンを促す施策が最善策と考えるが、市長の見解は。

市長 Uターンは既に本市の自然環境や生活環境等を知っている人が移住するため、Iターンの人よりも重要なターゲット層とは考えているが、IターンでもUターンでも移住希望者の気持ちに寄り添ったきめ細やかな対応をしていきたい。

「若者支援住宅」の整備について

問 TDKと連携した若者支援住宅を核とした周辺エリアの「まちづくり」をどのようにイメージしているか伺う。

市長 TDK社が持つテクノロジの活用やスマートシティ化の検討も考えられるが、現段階ではゼロベースから意見交換をした。

子育て環境の充実について

問 「子ども家庭総合支援拠点」と「児童家庭支援センター」の窓口を、「子ども相談」窓口として一本化できないのか伺う。

市長 子ども家庭総合支援拠点は、市の家庭児童相談室を、より専門性を高め、家庭支援や虐待対応等の充実を図ることを目的に、子育て支援課内に設置するもの。児童家庭支援センターは、由利本荘圏域を対象とした児童相談所の補完的役割を担うものとして、窓口の一本化はできない。





会派 爽風 佐藤 直哉 議員

### サキホコレの普及推進の取組は

**市長** 難しい課題もあるが、生産者や出荷団体と意見交換を図りながら検討したい。

**問** 令和4年は、サキホコレの一般作付けの開始市場デビューの年であり、サキホコレへの関心は、生産・消費の両面で高まるものと思われる。今後サキホコレの作付けについて、普及推進の取り組みを行う考えはあるか。現段階での事例や方針を伺う。

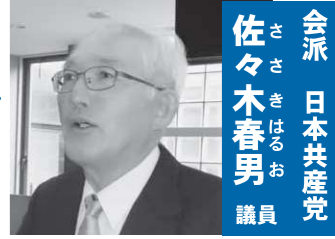
**市長** 令和3年から令和4年にかけて作付け面積が約8倍と拡大し、令和5年から種子の購入制限がなくなることから、さらに面積が拡大するものと考えている。しかし、タンパク含有率や水分含有率、検査時の等級、農薬の使用制限等、生産者に課せられる基準が厳しいことや、JAのカントリーエレベーターでは対応しきれないため、紙袋での包装やミニライセンサーによるフレコンでの出荷ができる方ではないと難しいという課題もある。今後はこういった課題に対し、生産者や出荷団体と意見交換を図り、普及推進の施策を検討していきたいと考えている。



録画配信

**問** スマート農業 既存の農業現場にスマート農業技術を取り入れるには、高額な設備投資や人材の確保など、さまざまな高いハードルもあり、行政・農業者・農協の連携に加え、技術や知識・情報、設備など様々な面において企業や団体との連携が必要と思われる。スマート農業の普及推進のために、新たに企業や団体などと連携協定を結んで取り組むことは考えられるか。

**市長** 現在、市内に工場を有する企業及びその企業の関連企業、市内の農業法人、農機具メーカーが市内の圃場でスマート農業機器を活用した有機米栽培の実証実験を行っている。栽培方法が確立されモデル化された際にはこれを公開し、にかほ市内の農家の方の所得を押し上げて、地域に貢献したいという意向であることから、市もこの取り組みに賛同し、五者による連携協定の締結に向けて、たいま調整を行っているところである。令和4年度の水稲作付けが開始するまでには締結をしたいと考えている。



会派 日本共産党 佐々木春男 議員

### 高齢者の居場所創出のための具体的な構想は

**市長** 集落サロンの拡充と、旧町単位での居場所の創出に取り組む

**問** 「高齢者が元気なまち」について 高齢者の居場所づくりを推進するとともに、新しい居場所の創出にも取り組む」とあるが、具体的な構想は。

**市長** 生活支援体制整備事業で高齢者ニーズの高い高齢者の居場所づくりに取り組みしており、新しい居場所として自治会等の単位で実施している集落サロンの拡充と、旧町単位での居場所の創出がある。金浦の元気百歳館（毎月最終土曜日）、仁賀保の午ノ浜温泉（12月）で居場所の開放を行った。象潟でも集落サロン未実施の自治会に働きかけ、新規開設を支援する取り組みを行っている。



録画配信

**問** 高齢者世帯の除雪事業の周知が行き届いていないのでは。

**市長** 広報等で周知を図るとともに、各自治会長に通知し除雪支援チームを結成していただいている。地域のボランティア活動として、さらなる協力を求めたい。

**問** 「若者に魅力あるまち」について 人口流出は最低賃金も関係すると言われる。国の最低賃金の引き上げを求めることに関して、市長の考えを伺う。

**市長** 最低賃金は様々な状況や調査を基に議論されて決められており、地域の事情を反映したものと理解している。中小企業の賃上げについては、国や県が重要課題として掲げている。例として、事業再構築補助金やものづくり補助金などの様々な施策の周知を今後も図っていく。

**問** 稼ぐ農林業の育成について 担い手や新規就農者育成に欠かしてはならないのが普通の生活ができる農業所得だ。持続可能な農業施策が求められているが、市長の見解は。

**市長** 施政方針で述べた、担い手の育成と新規就農者の確保、稲作と高収益作物の複合経営、高付加価値米の生産、スマート農業の普及促進などの施策が、持続可能な農家につながるかと考えている。

### 後期基本計画の実施する事業の優先順位は。

**市長** 今やらねばならないこと、公約の実現、持続可能な地域づくりにつながる取組みを優先。



録画配信

**問** 市の未来を決する後期基本計画だが、実施する事業の優先順位はどのように決定、判断されるのか。総論的な意味合い、立場から市長の考えを伺う。

**市長** 本市の将来像の実現に向け「今やらなければならないこと」、「公約の実現につながる施策」、「持続可能な地域づくりにつながるべく取り組み」を優先する。

**問** 観光振興の果実は、身の人間が実際に訪問、滞在することで実現すると考える。その大きな要素は町並みや観光地の見栄え、そこから感じる印象ではないか。当地を訪れた方が満足できる、滞在する側の目線に立った整備の考えはないか。

**市長** 街並みや観光地としての見栄え、印象、滞在する側の目線の立った整備は、観光振興に携わる各主体が意識しなければならぬ。地域おこし企業人の視点も交え、観光振興を深めていく。



**問** ふるさと納税の使い道を発信してはどうか。

**市長** 令和3年度は寄附件数5万件、寄附額は9億5千万円に上る。返礼品は20品目で、レパートリー数は約13,000件へと拡大、本市の魅力在全国に発信し、産業振興に寄与している。ふるさと納税の使い道はポータルサイトに掲載し全国に紹介しており、寄附者には個別郵送で報告している。



会派 公明党 佐々木敏春 議員



### 市長の施政方針より

○令和4年度の財政見通し 本市においては、人件費、扶助費及び公債費などの義務的経費の予算額は約65億4,700万円で歳出総額の42.2%と高い割合を占めている。

歳入面では、コロナ禍にありながらも、市税は緩やかな回復傾向が見られるが、中長期的には人口減による影響は避けられず、臨時財政対策債の発行抑制により、交付税の実質的な増加も見込めない。より一層、効果的に効果的な財政運営が求められる。

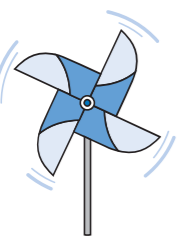
新型コロナウイルス感染症対策を継続しつつ「適時適策」の展開により、地域経済や市民生活への影響を最小限に抑え、重要課題である人口減少の抑制、地域活力の維持増進、そして市民福祉の向上を目指し、活力あるまちづくりに取り組む。

### 会派代表質問とは...

にかほ市議会では、①市長選後の初議会、②3月定例会において市長が施政方針を行います。①では4年間の大きな方針、②では翌年度の予算を含む方針が示されます。

議会は会派ごとに、この施政方針へ質問します。一般質問はこれとは別に、主に個別の事務事業などに質問します。

今回の施政方針では、令和4年度の財政見通し、公約や総合発展計画に基づく主な施策が示されました。





佐藤 治一 市長

### 公園及び緑地等を排雪場として開放する考えはないか。

**建設部長** 公園の荒れやその後の使用に危険も考えられ開放は考えていない



**問** 除雪は評価するが、排雪に関する意識が当市は低いように感じられる。排雪について市長の考えを伺う。  
**市長** 秋田市や横手市のような降雪量に基づいた排雪状況と、同等に比べるほどの降雪量はない。ただ、排雪を全く見逃しているというものではない。  
**建設部長** 住宅密集地であつても、ある程度除雪で対応できるスペースがある。現場を確認し、道路状況、堆雪の状況を判断した上で排雪も検討している。



**問** 街区公園、児童遊園地、その他の公園及び緑地等を堆積場として開放する考えはないか伺う。  
**建設部長** 公園の荒れや、春先以降の子供達の公園利用に危険が生ずるおそれもあることから、開放は考えていない。

**問** 地域住民による除排雪への支援策として以下4支援について検討できないか伺う。  
①ダンプトラック・積み込み機械の貸出制度。  
②小型除雪機貸付制度。  
③燃料の支給制度。  
④空き地の固定資産税減免制度。  
**市長** ①市内の全域かつ広範囲の積雪に、自治会からの要望を募り貸し出すことは難しい。  
②集落内の狭隘路線は自治会と協議の上で個人委託しており、追加の委託については検討する。  
③個人の小型除雪機械等の燃料費の支給は検討していない。  
④現在の状況で、固定資産税を減免する地域住民用の雪捨て場の設置等は検討していない。



### 市長のデジタル改革推進に取り組む決意を伺う

**市長** 今後の行政改革をデジタルによる改革に焦点を置いて進めていきたい



森 鉄也 市長

**問** マイナンバーカードの普及状況と今後の市の方針について伺う。  
**市長** 令和4年2月1日現在の交付枚数は7,681枚、普及率は32.2%。カードの保険証、運転免許証一体化によりさらに普及が進むと考えたとき、コンビニによる年中無休の交付ができる体制を整えておくことは市民サービスの向上に寄与すると判断している。  
**問** キャッシュレス化にはどのように取り組んでゆくのか。  
**市長** キャッシュレスはデジタル社会において重要なツールと位置付けられる。実施時期や手法などさらに検討を深めていきたいと考えている。

**問** 公共事業等の電子入札制度の導入の検討は。  
**市長** 現状は十分な費用対効果が見込まれないと判断しているが、今後の電子入札制度の仕組みの技術面、コスト面での動向等方向性を見極めながら調査・研究を継続していきたい。

**問** 「にかほ市デジタル化(DX)推進計画」を策定する必要があると考えるか。  
**市長** 本市のデジタル化の取組みは、総合発展計画や総合戦略等の上位計画に位置付けて進める事が出来ると考えている。  
**問** 国の専門人材確保支援制度を活用する考えは。  
**市長** ITアドバイザーがいるため、専門人材確保支援制度の活用を今は考えていない。外部講師による職員の能力向上、育成のためのウェブ研修会を実施しており、今後職員のスキル向上、底上げを図っていきたい。



**問** 独身男女の出会いの機会創出と結婚支援の実績は。  
**市長** 市の助成制度を活用し、あきた結婚支援センターに登録した実績は令和2年度が7人、今年度は1月末で5人。結婚に至った件数は令和2年度が2件、本年度は現時点で0件。

### 当市の除排雪現状の認識について

**市長** 市民全員が満足いく除雪体制の構築は、なかなか難しいものと受け止めております。



佐々木正勝 市長

**問** 生活道路の除雪排雪について

**問** 市外出身、雪の生活を体験したことのない人に対して、やさしい除雪を考えてもらいたい。

**市長** (若者支援住宅のアンケートに「丁寧な除雪が必要である」とあることに)雪を知る若い市内出身者の反応と思うが、それを全て行政がやるかという点、無理があると思わざるを得ない。これまでの状況を把握しながら、除雪に取り組んでいかなければならないというのが現段階での私の考え方だ。

**問** 除排雪作業のために自治会等の団体に小型除雪機・軽トラックの無料貸し出しすることや除雪活動の保険加入に補助する考えはないか。

**市長** 小型除雪機や車両を貸し出す制度については、除雪機の確保の問題、あるいは経費の増大、使用用途の把握が困難な状況などから、検討はしていない。

各町内会で1台準備をする。自治会等で応分の負担をしたところに市がバックアップする形の方

が、より自助、共助に近いのではないかと。近年の除雪に関する苦情の件数、傾向について伺う。  
**建設部長** 2月9日現在での全苦情件数は250件。象潟地区115件、金浦地区40件、仁賀保地区95件となっている。3地域共通して市街地が多くなっている。



### 市長のデジタル改革推進に取り組む決意を伺う

**市長** 今後の行政改革をデジタルによる改革に焦点を置いて進めていきたい



森 鉄也 市長

**問** マイナンバーカードの普及状況と今後の市の方針について伺う。  
**市長** 令和4年2月1日現在の交付枚数は7,681枚、普及率は32.2%。カードの保険証、運転免許証一体化によりさらに普及が進むと考えたとき、コンビニによる年中無休の交付ができる体制を整えておくことは市民サービスの向上に寄与すると判断している。  
**問** キャッシュレス化にはどのように取り組んでゆくのか。  
**市長** キャッシュレスはデジタル社会において重要なツールと位置付けられる。実施時期や手法などさらに検討を深めていきたいと考えている。

**問** 公共事業等の電子入札制度の導入の検討は。  
**市長** 現状は十分な費用対効果が見込まれないと判断しているが、今後の電子入札制度の仕組みの技術面、コスト面での動向等方向性を見極めながら調査・研究を継続していきたい。

**問** 「にかほ市デジタル化(DX)推進計画」を策定する必要があると考えるか。  
**市長** 本市のデジタル化の取組みは、総合発展計画や総合戦略等の上位計画に位置付けて進める事が出来ると考えている。  
**問** 国の専門人材確保支援制度を活用する考えは。  
**市長** ITアドバイザーがいるため、専門人材確保支援制度の活用を今は考えていない。外部講師による職員の能力向上、育成のためのウェブ研修会を実施しており、今後職員のスキル向上、底上げを図っていきたい。



**問** 独身男女の出会いの機会創出と結婚支援の実績は。  
**市長** 市の助成制度を活用し、あきた結婚支援センターに登録した実績は令和2年度が7人、今年度は1月末で5人。結婚に至った件数は令和2年度が2件、本年度は現時点で0件。

### 高齢者など中心に3回目ワクチン接種を迅速に

**市長** 高齢者施設入所者と施設従事者に優先接種を実施



佐々木春男 市長

**問** 新型コロナ感染急拡大への対応

**問** コロナ感染拡大の早期抑制に以下の施策が必要と考える。市長の見解は。  
①重症者リスクの高い高齢者等を中心に3回目ワクチン接種の迅速な実施。  
②医療・高齢者等社会福祉施設、保育所等の職員の定期的な検査の実施。  
③無症状者のPCR無料検査場所を増やし、陽性者を保護すること。  
④有症者を自宅療養にさせないよう、重症化を防ぐため地域の医療機関の連携と体制強化を図ること。

**市長** ①希望する高齢者については、ほぼ3月中には接種を終える。  
②現時点で市独自の定期検査体制は考えていないが、国や県の動向を注視し、利用できるものは積極的に情報提供を行っていく。  
③感染不安を感じる方に本市ではPCR無料検査を実施している。  
④本市は普段から中核病院と地域の医療機関との連携が図られているが、コロナ感染拡大時に

新型コロナ感染急拡大への対応

**問** 高すぎる国保税引き下げのための国庫負担の増額を引き続き求めてもらいたい。同時に市独自の負担軽減を求めたい。  
**市長** 市独自の負担軽減は考えていない。国保運営を維持するためにも、制度の見直し等を市長会を通じて国へ要望していく。

**問** 本市の住宅リフォーム推進事業の利用状況と省エネ住宅推進として拡充する方針について伺う。  
**市長** 平成22年度事業開始からの累計で、申請件数2,686件、交付金額1億9,283万円。一般型の制度の他、子育て持ち家型、空き家購入型、子育て空き家購入型等制度を拡充して事業を推進してきている。国の省エネ支援事業もあり、このような事業を民間業者で自ら有効活用していただくのが市民への省エネ住宅推進を行っている一つの方策であると考えている。

新型コロナ感染急拡大への対応

**問** 高すぎる国保税引き下げのための国庫負担の増額を引き続き求めてもらいたい。同時に市独自の負担軽減を求めたい。  
**市長** 市独自の負担軽減は考えていない。国保運営を維持するためにも、制度の見直し等を市長会を通じて国へ要望していく。

**問** 本市の住宅リフォーム推進事業の利用状況と省エネ住宅推進として拡充する方針について伺う。  
**市長** 平成22年度事業開始からの累計で、申請件数2,686件、交付金額1億9,283万円。一般型の制度の他、子育て持ち家型、空き家購入型、子育て空き家購入型等制度を拡充して事業を推進してきている。国の省エネ支援事業もあり、このような事業を民間業者で自ら有効活用していただくのが市民への省エネ住宅推進を行っている一つの方策であると考えている。





**子どもの権利擁護に全力を子ども家庭総合支援拠点事業委託料**  
505万2千円  
スマイル改修工事実施設計委託料 97万円

複雑化する子どもや家庭の問題を早期に手助けし解決する体制づくりとして、子ども家庭総合支援センターの設置に期待する。秋田県社会的養育推進計画にある取り組みの下、子どもの権利擁護に全力を尽くしてもらいたい。

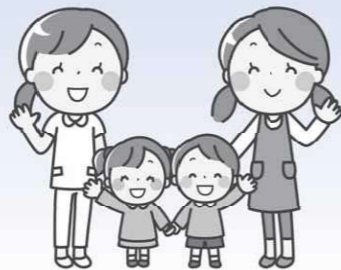


5番 齋藤 聡 議員

待ちに待った病児保育施設が整備に向けて動き出す。小出診療所に隣接整備されるというが、施設完成後の病児保育事業の詳細は未定とのこと！？



4番 伊東温子 議員



**ようやく病児保育施設が整備される病児保育事業（施設整備用地購入）**  
199万円

住民が満足できるモノを

旧上郷小学校利活用事業  
5,986万6千円



8番 渋谷正敏 議員

本事業には少し否定的な考えを持っていましたが、着手したからには中途半端でなく住民が満足できるモノを残してもらいたい。施設を指定管理する考えもあるようで、将来の財政負担を増やすことにならないか。



旧校舎を多くの人々の交流拠点に

旧上郷小学校利活用事業  
5,986万6千円



7番 森 鉄也 議員

利活用改修事業もいよいよ総仕上げ、最終年度となる。地域内外の多くの人々が交流する拠点として、また、地域との連携による活性化の拠点として大いに期待している。

ワーケーションの聖地へ

情報戦略・シティプロモーション策定委託  
1,200万円



6番 齋藤 進 議員

アフター・ポストコロナへの対応策として急がれる一つがテレワーク・リモートワークの受け入れ環境の整備充実と思う。にかほ市自慢の自然や文化とのコラボレーションによって生まれるワーケーション。そこに欠かせないのがシティプロモーション。大いに注目される。全国津々浦々からにかほ市を目指して。

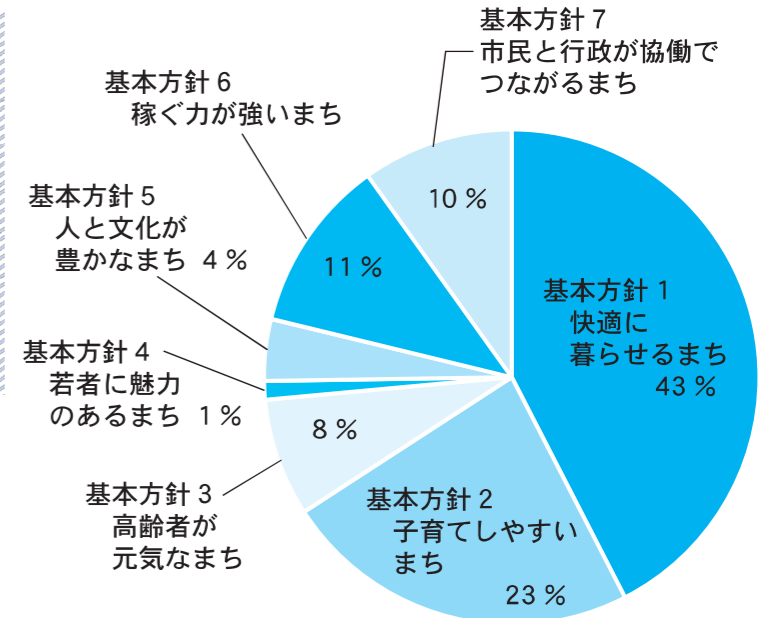
令和4年度予算 議員17人は

ここに注目!



令和4年度主要事業の概要から

|       |                 |        |
|-------|-----------------|--------|
| 基本方針1 | 快適に暮らせるまち       | 34.8億円 |
| 基本方針2 | 子育てしやすいまち       | 19.2億円 |
| 基本方針3 | 高齢者が元気なまち       | 6.3億円  |
| 基本方針4 | 若者に魅力のあるまち      | 1.0億円  |
| 基本方針5 | 人と文化が豊かなまち      | 3.3億円  |
| 基本方針6 | 稼ぐ力が強いまち        | 9.3億円  |
| 基本方針7 | 市民と行政が協働でつながるまち | 8.1億円  |

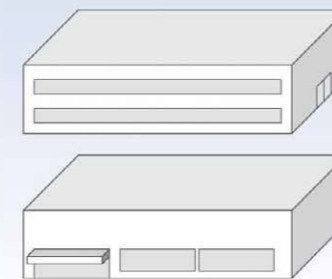


注) 本表は、便宜的に「にかほ市総合発展計画」の基本方針項目ごとに、一般会計予算の主要事業を分類整理したもので、合計額と令和4年度当初予算総額は一致しません。

地域の発展に欠かせないのは雇用の場が広くあること。市内にはTDKをはじめ企業が中小150社ほどあるが、人口減少が続く中、様々な業種の企業の存在が選択肢を広げる。オーダーメイド型の企業誘致の方針を転換する事業か。



3番 小川正文 議員



**地域の発展に欠かせない雇用の場を企業立地促進事業企業誘致候補地調査委託**  
100万円



**地域からも安堵の声 潮風通りフェンス新設**  
530万円

浜風が強い所で、劣化したフェンスが取り外されてからはゴミが家の裏口などに溜まっていた。地区要望から数年かかったが、予算提案、可決され地域の方々も大変喜び、安堵の声が聞こえる。少しでも早い完成を。



2番 佐々木孝二 議員

既存の病後児保育事業に加え、病児にも対象を拡充する事業が本格始動となる。子育てをしながら働く若い世代への、大きな支援になるものと期待している。早期の施設整備・事業開始が待たれる。



15番  
伊藤竹文 議員



今後の事業展開に期待する  
病児保育事業（病児保育施設整備用地購入）  
199万円

若者100人会議事業  
616万円  
将来に向けて市民全体で！

まちづくりをリードする人材の育成と若者のアイデアを事業化する取り組み。にかほ市の将来に向け、市民全体をも巻き込む機運の盛り上がり期待したい。



14番  
佐々木敏春 議員

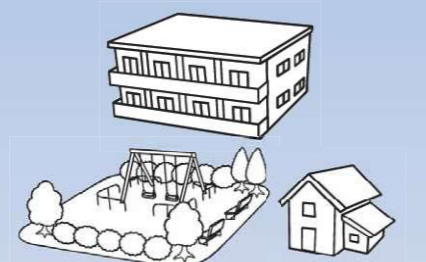
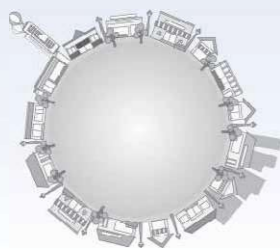
慎重かつ大胆な発想で

白幡森周辺エリア整備事業（基本構想策定業務委託） 1,700万円



18番  
佐藤 元 議員

TDKと共同で進めるという、今後にかほ市のまちづくりを左右する重要な事業になると思われる。本予算は基本構想の策定費用だが、委託先に預けるだけでなく、市が当初から深く関わりながら構想を練り上げるべき。



まちづくりのモデルに

白幡森周辺エリア整備事業（基本構想策定業務委託） 1,700万円



17番  
菊地 衛 議員

白幡森周辺には若者支援住宅建設の計画があり、市は環境整備を主眼に実質的  
事業展開は民間との考え方。既存のスーパー・福祉施設等、更に向かい側の住宅地。このエリアで人々の営みが完結するまちづくりが望まれる。

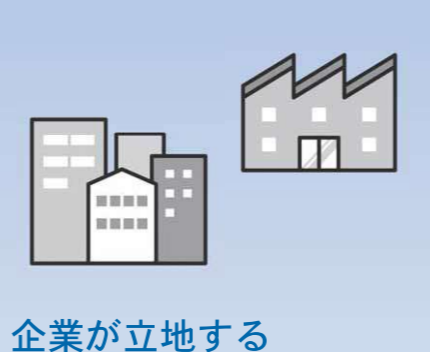
ネイガールの発信力を活かして

観光プロモーション事業（超神ネイガール観光プロモーション業務委託） 1,280万円



16番  
佐藤文昭 議員

ふるさと宣伝大使であり情報発信力の高い超神ネイガールが市の魅力を市内外に売り込み、知名度を高める。観光振興だけでなく移住・定住の促進にも結び付けてほしい。



企業が立地する将来に期待

企業立地促進事業  
企業誘致候補地調査委託 100万円



11番  
佐藤治一 議員

候補地調査が調査だけに終わらずに、近い将来、企業誘致（立地）が実現するような積極的な誘致活動に期待したい。

さらなる工夫が必要！

ふるさと納税（一般寄附金）  
歳入10億円



10番  
宮崎信一 議員

10億円もの多額の予算額である。全国の寄付者の方々に感謝したいが、これが継続するよう、さらなる工夫が必要と考える。企業版ふるさと納税の推進に向けた取り組みにも期待したい。



エレベーターの設計委託料を含む

図書館大規模改修事業  
8,600万円



9番  
佐藤直哉 議員

図書館「こぴあ」の大規模改修工事。市内の読書環境の向上、お年寄りや体の不自由な人にも、安心してご利用いただくことのできる図書館となることを期待します。

保育士の平均年収は全産業平均と比べ、月換算で9万円以上低く抑制されている。改善とはいえ月9千円程度の引き上げでは不十分だ。



13番  
佐々木春男 議員



保育士・幼稚園教諭等  
処遇改善臨時特例事業  
補助金  
1,364万2千円

保育士の待遇改善はまだ不十分だ



病児保育事業（病児保育施設整備用地購入）  
199万円

子育てと就労の両立を支援する大きな一歩

いざという時の親子の安心につながる病児保育事業を拡充し、病児対応型保育実現のための施設整備用地購入。安心できる子育てと就労の両立を支援する大きな一歩で、本事業のもつ意義は大きいと思う。



12番  
佐々木正勝 議員

# 議会のDXやICT化の取り組み

本会議のネット配信



タブレットを使用する本会議

にかほ市議会ではこの4年間で、議会のDXや会議ICT化の一環として

- 議会映像の配信
- タブレット導入
- オンライン会議環境の整備

などに取り組んできました。コロナ禍で議会の活動、議員の行動が制約される中、オンラインでの会議・研修を実施しています。

## オンライン研修

にかほ市議会広報広聴委員会の研修会  
「伝わる議会だよりのために」  
講師 株式会社 会議録センター  
議会広報アドバイザー 倉本 謙 氏

「議会改革は議会だよりに始まる」  
「議会の公開性」「議会と住民のコミュニケーション」「議会の説明責任」「何をどう伝えるか」など、広報コンクールでの優秀作品などを例に、より市民に伝わる紙面、議会活動のあり方を研修しました。

令和4年2月14日  
にかほ市役所庁舎と埼玉県  
2か所のオンライン開催

## オンライン会議

令和4年2月8日  
にかほ市役所庁舎と遊佐町役場  
2か所のオンライン開催



にかほ市・遊佐町議会議員協議会の研修会  
「ユネスコ世界ジオパークが目指すもの」  
講師 鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会  
主任研究員 大野希一 氏

「少子高齢化や雇用減少などの地域課題、温暖化などの地球課題を解決するために、ジオパークプログラムを活用すべきだ」「深刻な課題に対峙し立ち向かって行くのは、大人になった今の子どもたちだ。これを今の大人たちは真剣に捉え、課題解決の必要性を認識すべきだ」などの新たな視点からジオパーク活動のあるべき姿が語られました。

## 次期議会への申し送り（抜粋）

議長 佐藤 元

平成30年5月からの議長として次期へ申し送る。  
●「議会政策アドバイザー」の活用、政策検討の活動はまだ十分と言えない。今後、積極的に活用されることを期待したい。  
●「議会モニターの委嘱」を検討してよい。議会活性化のため、議会全体への評価を知るべき。  
●議員の姿勢 本会議、委員会での発言の勇ましさだけで地域の課題が解決するものではない。市民の声を受けて議場で声を上げるのはよい。市民の声を吟味、研究して、どうしたら課題解決に向かうのか、粘り強く考える姿勢が欲しい。  
●議員のなり手 老若男女、多様な人材で議会が構成されるよう、大所高所から将来のために研究、検討されることを希望する。



平成30年5月から令和4年4月まで、4年間のにかほ市議会の歩み。  
最後は「政策検討会議（市出資法人への行政関与の在り方）」と「DX、ICT化」の取り組みをご覧ください。



# にかほ市議会 4年の歩みⅡ



## 政策検討会議（市出資法人） 市長に提案

市長への提案（要旨）  
●令和4年3月

- ①指針に基づき議会に提出される「評価指標」を改良して、よりわかりやすい資料とすること
- ②評価指標に基づく指導内容も議会に報告すること
- ③今後、同社への指定管理料等の支出も想定されるが、その前に「適正な指定管理料」の積算方法を検討すること
- ④協定書を精査、再検討すること  
(経営努力を促しサービス向上させるため。赤字補填を目的としないためでもある)



温泉保養センターはまなす



道の駅 ねむの丘

## 調査報告書から

令和3年3月3日 議会政策検討会議設置  
テーマ…「市出資法人への行政関与のあり方」  
ここ数年、「市の一般会計に歳入予定だった使用料の減額補正」「報告を受ける経営状況」などに関して、議会では、はまなす、ねむの丘を指定管理するにかほ市観光開発株式会社に関する質問、質疑が度々見られた。議会の行政監視の一つであり、政策検討会議を設置して一歩踏み込んで研究した。

## ポイント・論点ごとの結論

- ①議会が関与できる範囲
  - ・市の歳入歳出予算に計上される事項 → 議決、質疑、一般質問
  - ・指定管理者の指定に関する事項 → 議決、質疑、一般質問
  - ・例年12月に報告される経営状況 → 質疑（行政が関与する範囲で）
  - ・指針（同社への行政の指導、関与）に関する事項 → 一般質問、決算審査等での質疑
  - ・その他 → 任意の政策提案など
- ②議会が関心を持って懸念する事項
  - ・赤字補填の目的で指定管理料等（市の財源）が増加すること → 継続した監視が必要
  - ・公共施設が有効に活用・運営されていることのチェック → 継続した監視が必要
- ③はまなす、ねむの丘の公益性、公共性、収益性  
はまなすは「市民の健康増進、福祉向上、地域活性化」、ねむの丘は「観光情報の提供、地場産品の普及宣伝、産業振興」などを目的に設置された公共施設で、同社は両施設の管理運営を主たる目的に設立されている。

議会は、公益性・公共性と収益性の両方の視点をもって監視するべきである。